

## 令和3年度小学生のスポーツ活動に関する調査結果について

## 1. 調査概要

## (1) 調査目的

本県における小学生のスポーツ活動の実態を定期的（5年ごと）に調査し、体育・スポーツ行政の基礎資料を得るため。（過去調査年度：平成28年度、平成23年度、平成18年度、平成13年度、平成8年度）

## (2) 調査対象

栃木県内公立小学校4・5・6年生全児童、学校数351校

児童数 46,806人（前回：平成28年度50,552人）

※ 学校数、児童数については、令和3年度学校基本調査（令和3年5月1日現在）

## (3) 調査方法 タブレット端末等を活用した栃木県電子申請システムによるアンケート調査

## (4) 調査基準日 令和3年7月1日現在

## 2. 結果概要

## (1) 回答児童数（人）（回収率：92.7%）

	4年生	5年生	6年生	計
男子	6,935	7,391	7,605	21,931
女子	6,770	7,260	7,410	21,440
計	13,705	14,651	15,015	43,371

## (2) 授業（体育やクラブ活動など）以外でのスポーツ活動実施率

授業（体育やクラブ活動など）以外でスポーツ活動を実施している児童の割合は57.9%である。男女別では、男子が65.6%、女子が50.2%である。前回調査から実施率は減少した。（図1）

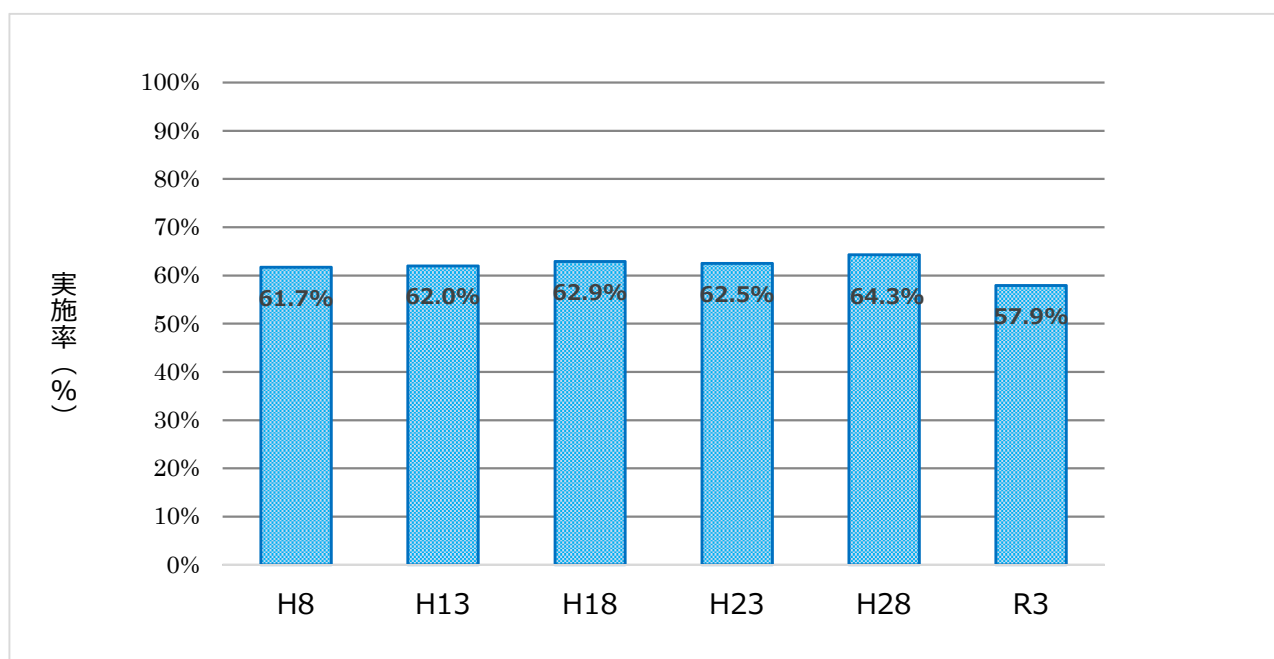


図1. スポーツ活動実施率

(3) 実施種目（複数回答）

実施種目は「水泳(32.1%)」「サッカー(18.1%)」「野球(11.2%)」「バスケットボール(9.8%)」の順で多い割合を示している。これらの種目は過去の調査においても、上位の人気種目である。(図2)

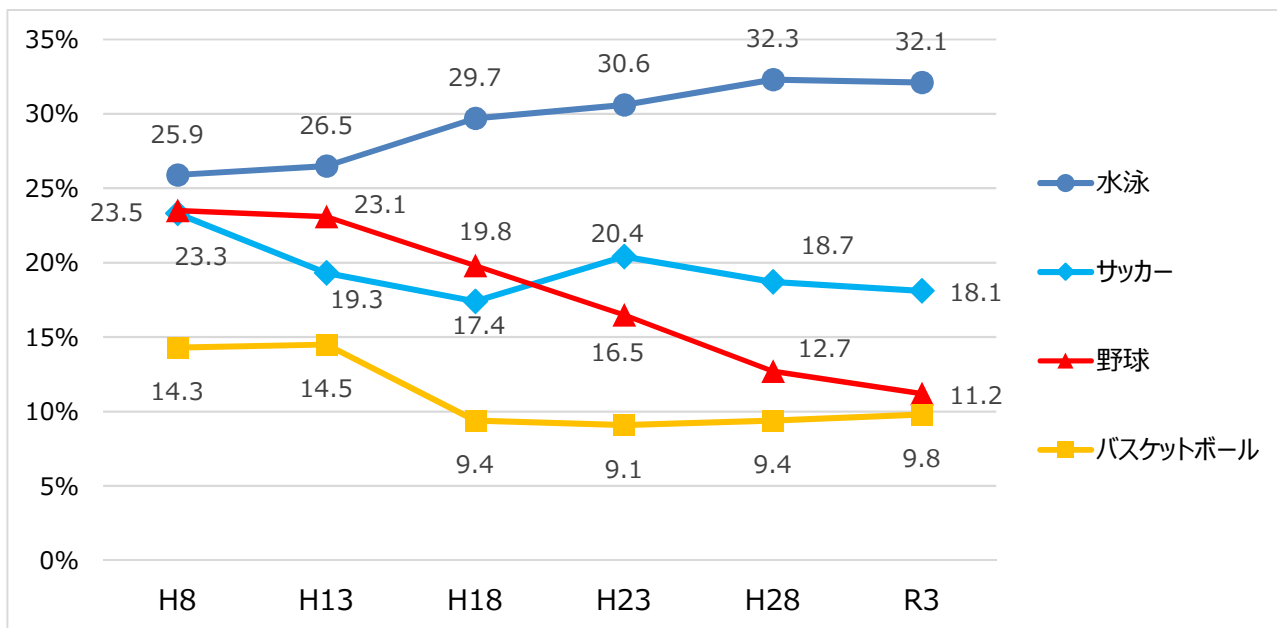


図2. 実施種目上位4種目の推移（男女合計）

実施している種目の中で、男子では「水泳」「サッカー」「野球」の順で、女子では「水泳」「ダンス」「バスケットボール」の順で割合が高かった。(図3)

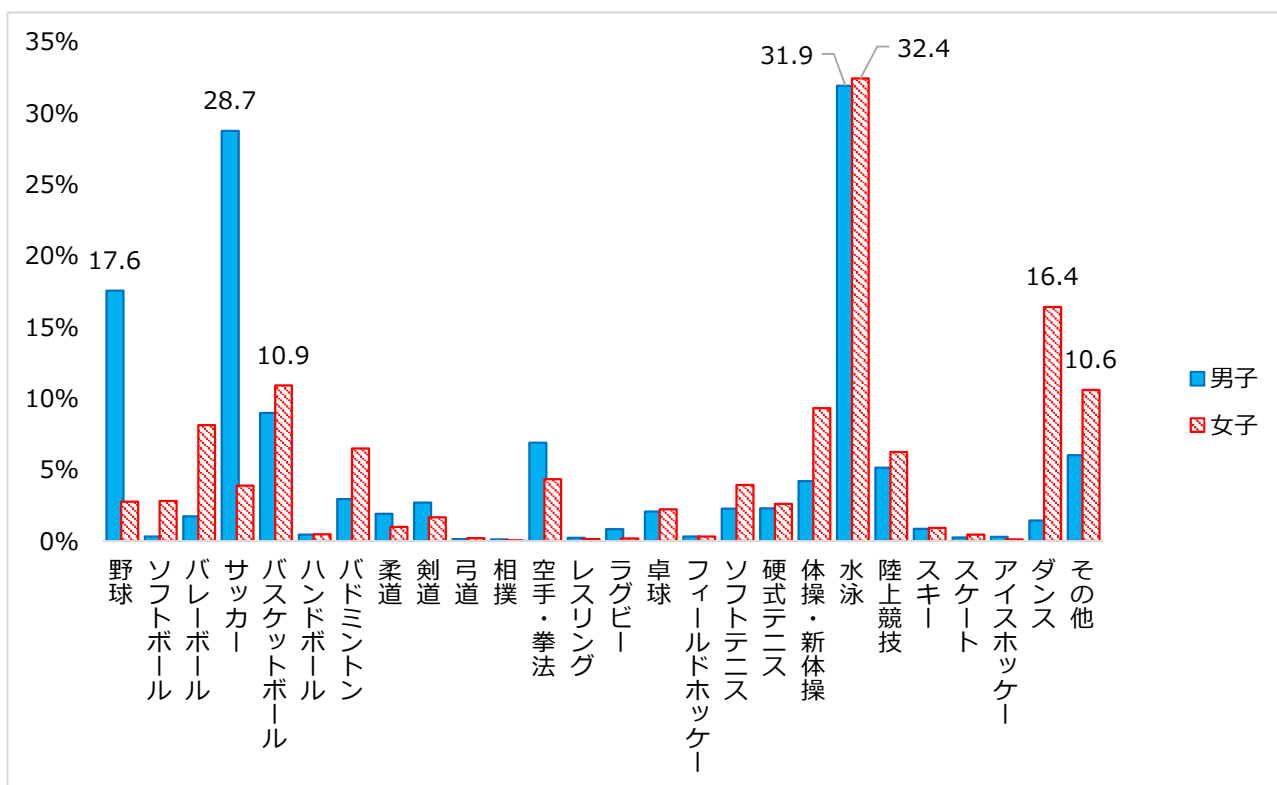


図3. 実施している種目(男女別)

(4) 活動状況 (週あたりの活動日数)

1週間の活動日数は「1日(38.1%)」の割合が最も高く、前回調査と比べると4.6ポイント増加している。また、「2日」「7日」の割合が増加し、「3～6日」の割合は減少している。(図4)

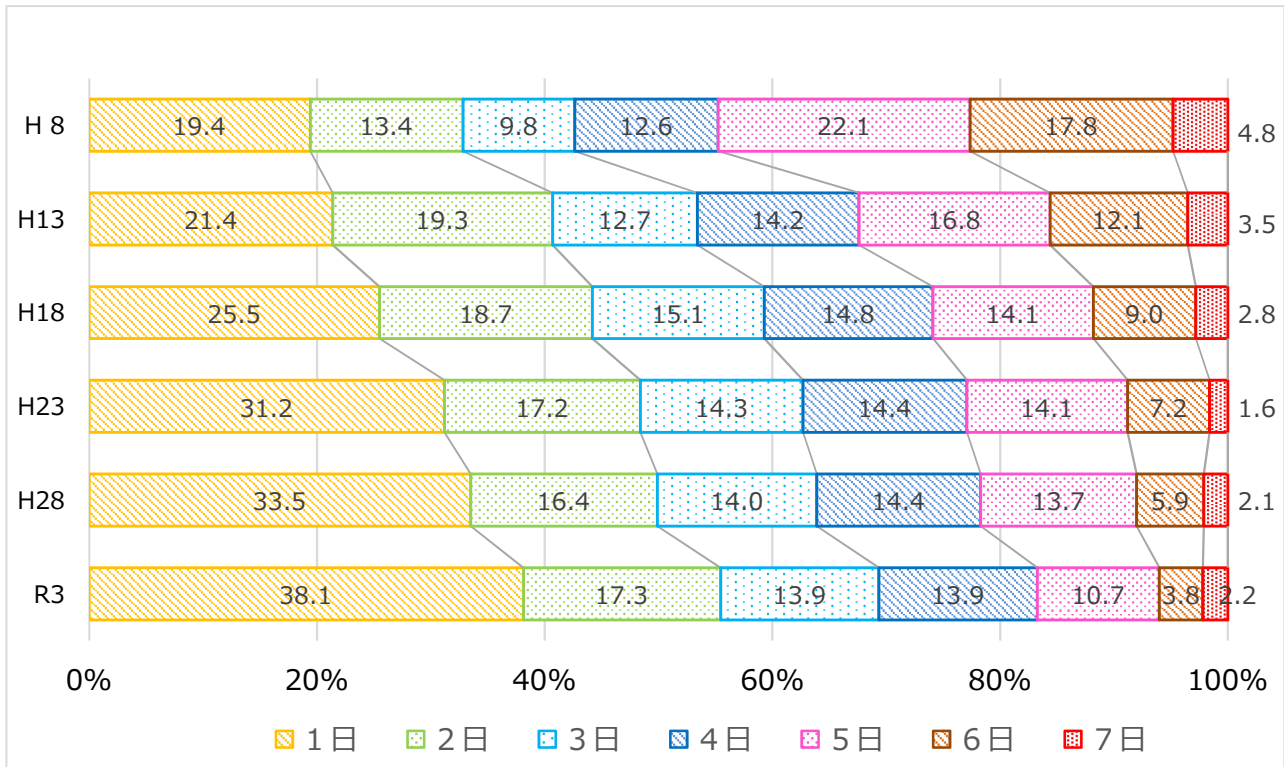


図4. 週あたりの活動日数

(5) 活動状況（活動時間）

平日の活動時間は「1時間以上2時間未満（42.5%）」の割合が最も多い。「1時間未満（15.0%）」の割合は、前回調査と比較すると2.2ポイント増加した。

休日の活動時間は「3時間以上（26.9%）」の割合が最も多い。次いで「実施しない（23.9%）」であった。「1時間以上2時間未満」「2時間以上3時間未満」の割合は、前回調査と比較すると、それぞれ4.7ポイント、2.7ポイント増加した。（図5）

※H28より選択項目を変更した。

（「実施しない」「1時間未満」「1時間以上2時間未満」「2時間以上3時間未満」「3時間以上」

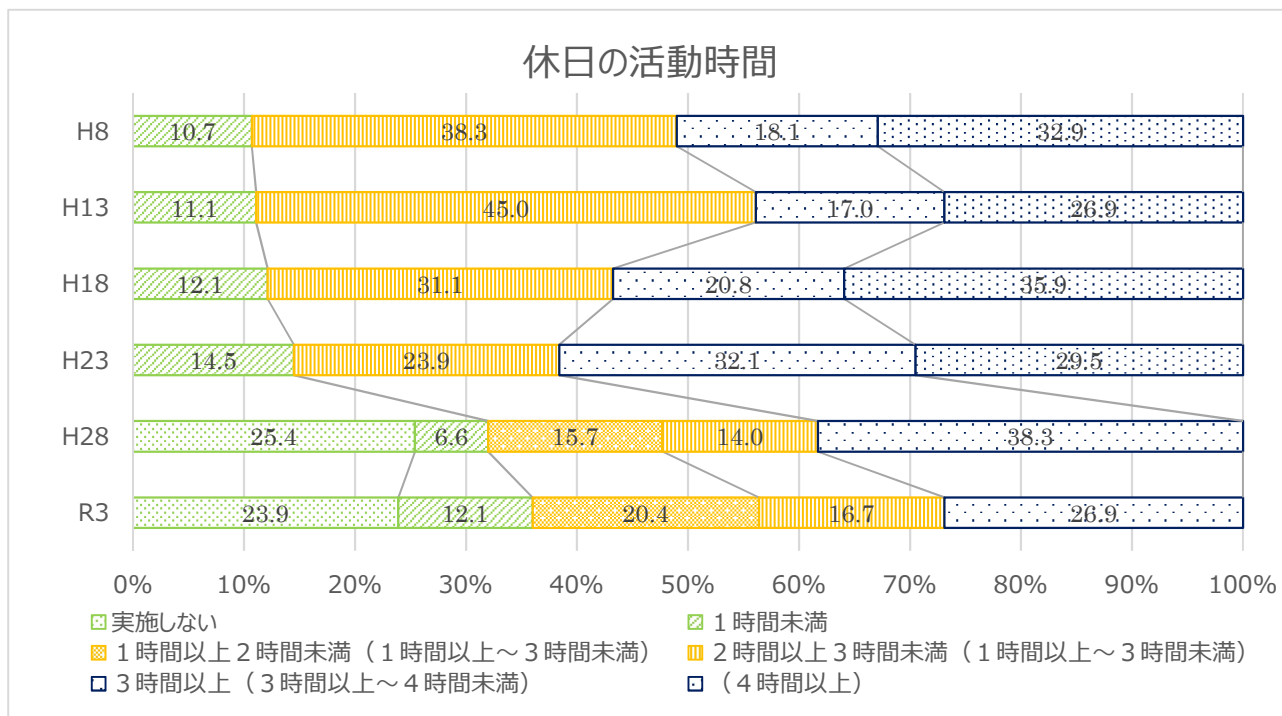
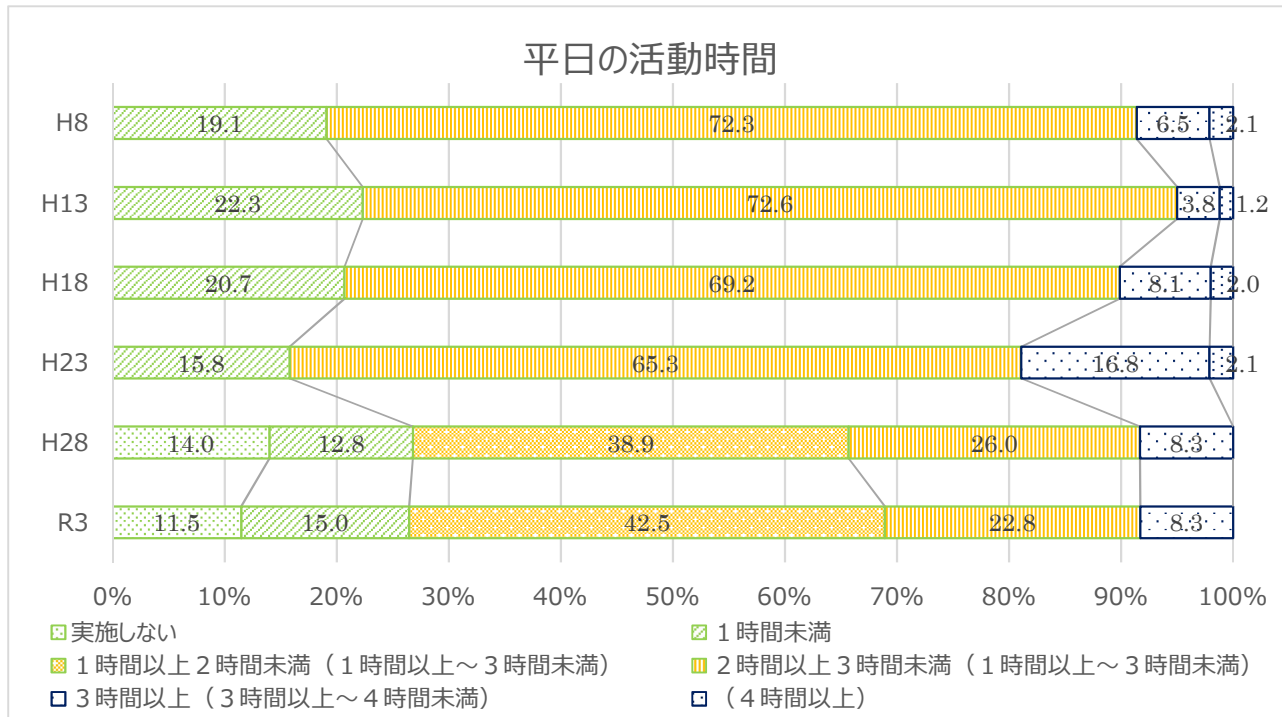


図5. 活動時間

## (6) 指導者の状況

「コーチを仕事にしている人 (60.1%)」と回答した児童が最も多く、前回調査と比べて6.9ポイント増加している。前回調査と比較して「保護者」は2.7ポイント、「保護者以外の地域の人」は7.5ポイントそれぞれ減少している。「学校の先生」は最も少なく、前回調査からは3.3ポイント減少した。(図6)

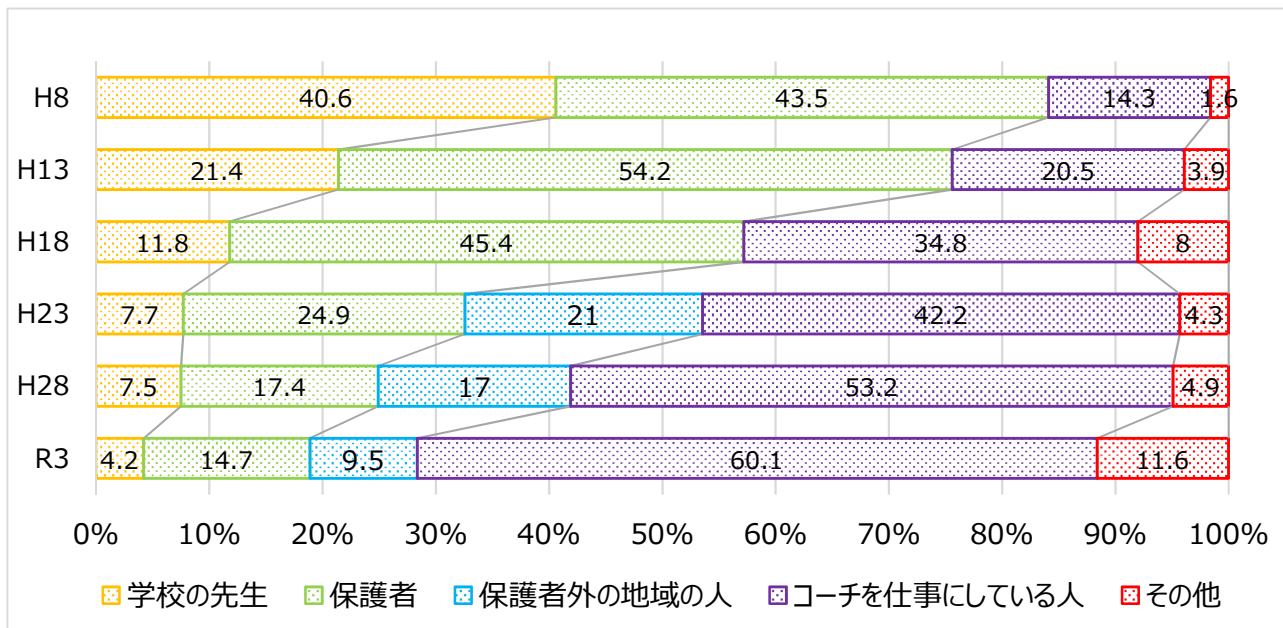


図6. 指導者の状況

## (7) スポーツをやっているよかったこと (複数回答)

よかったと思うことの上位は「体力がついて体が丈夫になった (70.6%)」「スポーツがうまくなった (58.9%)」「友達ができる (47.0%)」であった。(図7)

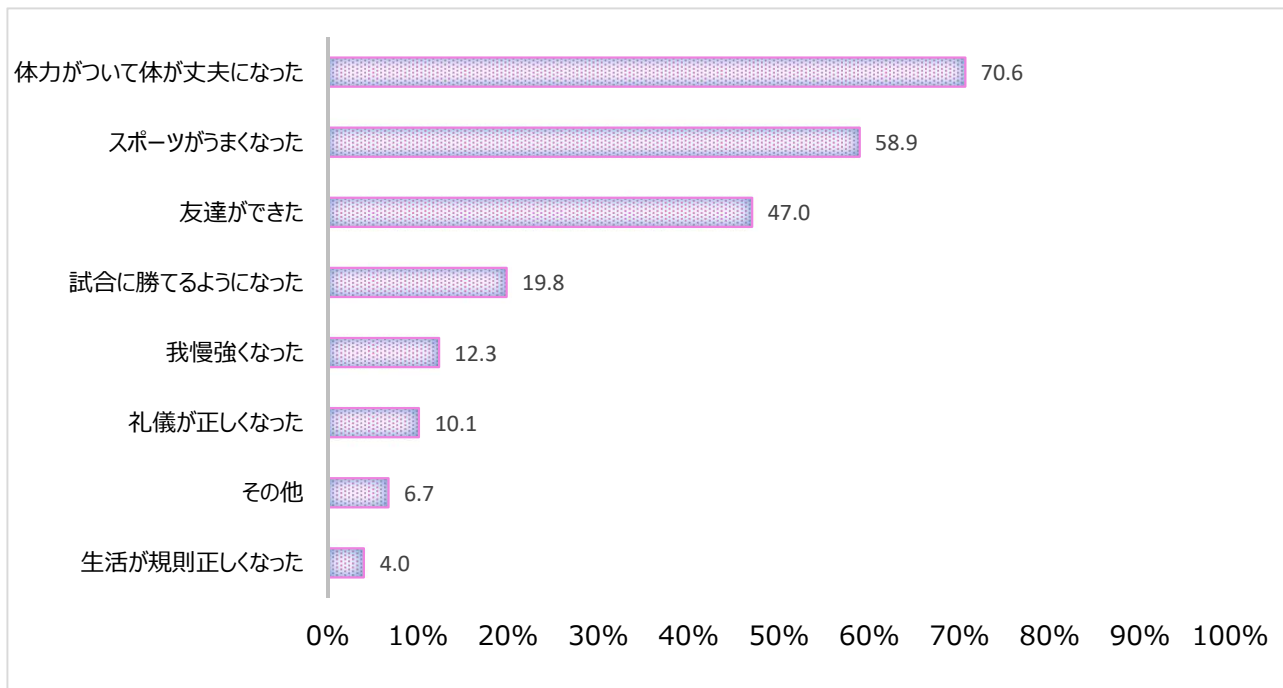


図7. スポーツをやっているよかったこと

(8) スポーツをやっている悩んでいること (複数回答)

スポーツ活動をしている児童の 18.2%がスポーツ活動に関する悩みを持っている。内容は「なかなかうまくならない (38.6%)」「関節や筋肉が痛い (29.0%)」「とても疲れてしまう (28.5%)」の割合が多くなっている。(図8)

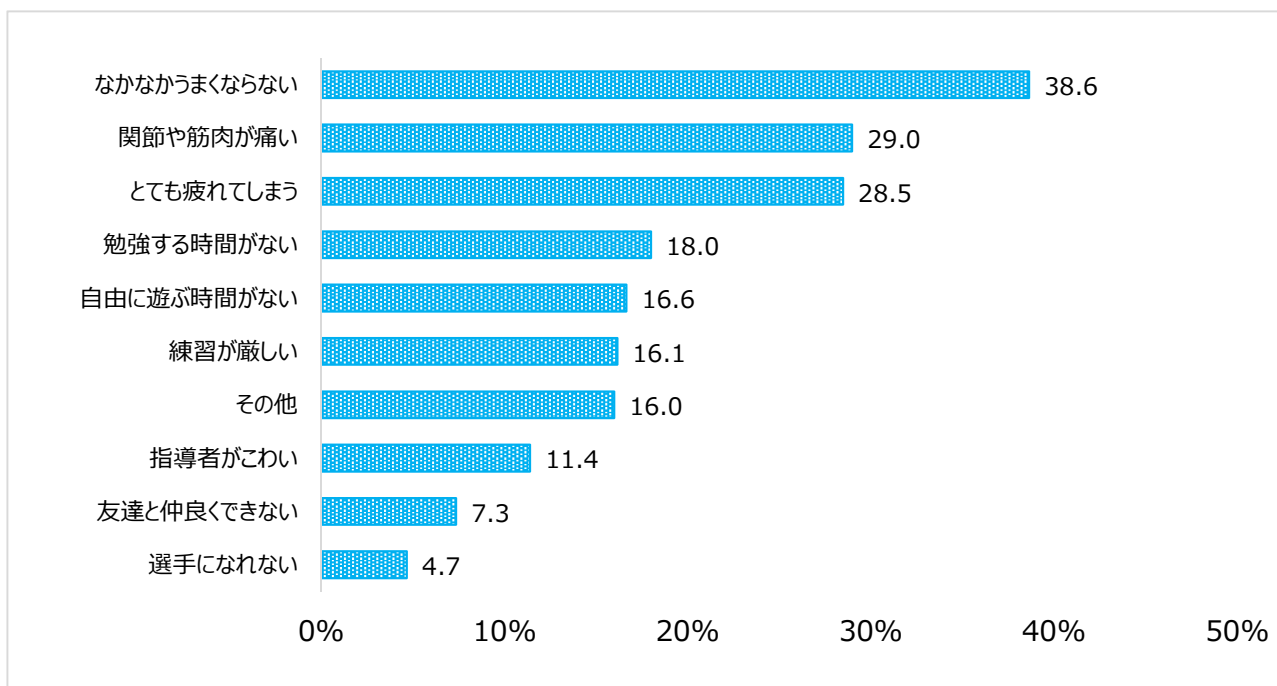


図8. スポーツやっていると悩んでいること

(9) スポーツ活動をしていない理由 (複数回答)

スポーツ活動をしていない理由の上位は、「やりたいスポーツがない(28.4%)」「自由に遊びたい 25.7%)」「スポーツがうまくできない (25.1%)」「勉強や習いごとがいそがしい (21.1%)」の順に多い割合を示している。(図9)

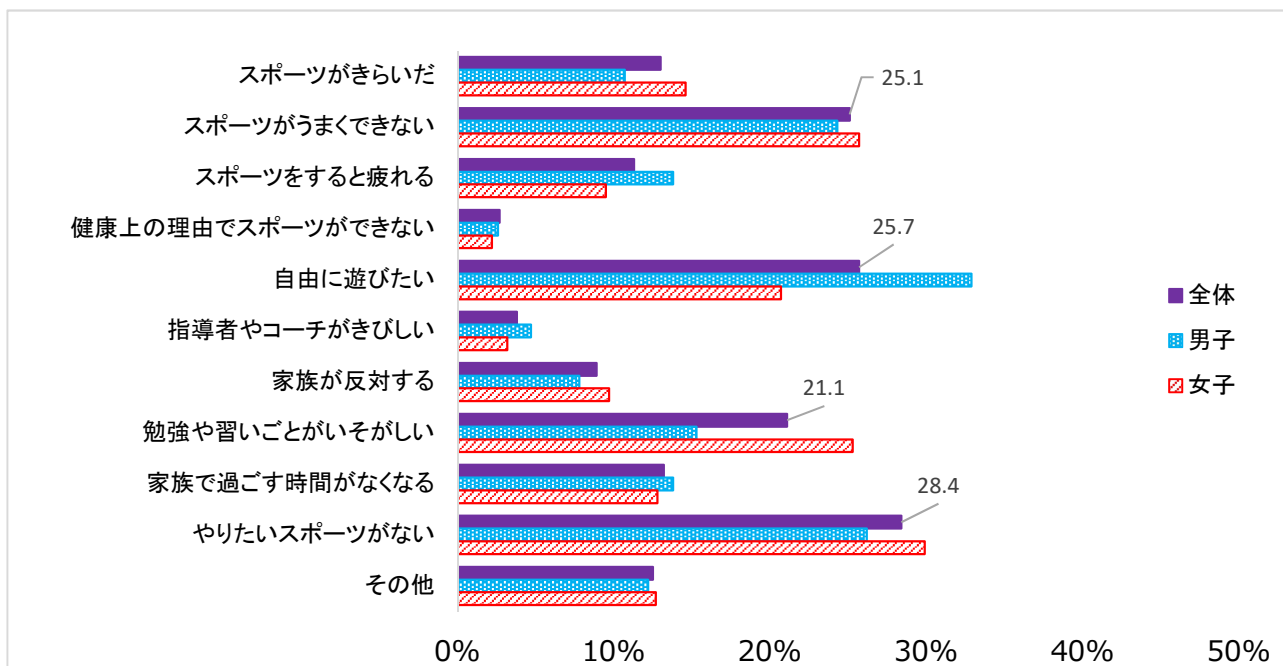


図9. スポーツ活動をしていない理由